

おまえざき市議会だより

65

号



第1回臨時会	2
6月議会定例会	3
一般質問	5
委員会報告	10
勉強会・研修	11

第一小学校



校章の由来

8つの半円は、学区を形成する8地区が、第一小を支え合う姿を表し、その色は永遠に栄える松の緑を象徴しています。中心部のグレイは「浜の真砂」を、外円は「打ち寄せる太平洋の波」をかたどっています。赤地は太陽の赤、燃える情熱で第一小を築き上げようとの心がこめられています。



本年度、51周年を迎える第一小学校は、子どもの「花」（よさや可能性）を引き出し、伸ばすことを教育理念として大切にしています。子どもたちが自分たちで呼びかけ、「花」の価値を高める活動に取り組んでいます。

第 1 回 臨時会

第 1 回臨時会を 4 月 14 日、1 日間の会期で開会しました。

■市議会 令和 3 年第 1 回臨時会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案 第 37 号	御前崎市特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	工事請負契約の変更について（御前崎市民プール設備熱源機器更新工事）、追認議決に至ったことを重く受けとめ、管理監督者責任から、市長は令和 3 年 4 月・5 月の 2 か月、副市長、教育長は 4 月の 1 か月、給料月額 100 分の 10 をそれぞれ減額して支給するための条例の一部改正を行うもの	賛成多数で可決
議案 第 38 号	御前崎市教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について		賛成多数で可決
議案 第 39 号	令和 3 年度御前崎市一般会計予算の補正（第 1 号）について	国が令和 3 年 3 月 23 日、低所得の子育て世帯に対する、子育て世帯生活支援特別給付金の支給を閣議決定したことに伴い、低所得の 1 人親世帯に対する支援について、5 月 11 日の児童扶養手当の定時払いとあわせて支給できるよう、歳入歳出それぞれに 1,700 万円を増額し、それぞれ総額を 154 億 2,700 万円とするもの	全員一致で可決
承認 第 5 号	専決処分の報告及びその承認について （御前崎市税条例等の一部を改正する条例）	地方税法等の一部を改正する法律等が、令和 3 年 3 月 31 日に公布され、個人市民税に係る扶養親族申告書の電子提出に係る税務署長の承認の廃止や土地に対して課する固定資産税の特例の延長などの税制改正及び、個人市民税の非課税の範囲などの改正に伴う条例の一部改正を行うもの	全員一致で承認

◆令和 3 年第 1 回臨時会 賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)																
		川口純男	二俣秀明	鈴木克己	丸尾忠	齋藤佳子	名波和寛	櫻井勝	渥美昌裕	河原崎恵士	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	大澤博克	増田雅伸	阿南澄男		
議案 第 37 号	御前崎市特別職の職員で常勤のものの給料等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	※	○
議案 第 38 号	御前崎市教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	※	○

※議長は採決には加われません。

6月議会定例会

6月定例会を6月3日から6月30日までの28日間の会期で開会しました。

■ 6月議会定例会で審議した議案等

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第40号	御前崎市行政手続における押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	市民に対する諸手続の利便性を高めるため、国から示された地方公共団体における押印見直しマニュアルに沿って申請書などの押印見直し方針の判断基準に基づき4つの条例を一括して改正するもの	全員一致で可決
議案第41号	御前崎市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	新型コロナウイルス感染症の影響により、収入が減少したことなどによる介護保険の第1号保険料の減免に対する財政支援の期間延長に合わせ、第1号保険料の減免措置を延長するもの	全員一致で可決
議案第42号	御前崎市学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する条例の制定について	浜岡学校給食センター、御前崎学校給食センターを統合し、令和3年8月1日から御前崎市学校給食センターとして新センターでの業務を開始することに伴い、その名称及び位置などを改正するもの	全員一致で可決
議案第43号	工事請負契約の変更について(御前崎市立浜岡中学校校舎改築工事)	グラウンド使用時の安全整備工事や防球ネット及び防砂ネットの形状変更などによる増額変更	全員一致で可決
議案第44号	工事請負契約の変更について(御前崎市新学校給食センター建設工事(建築主体工事))	建設発生土の処分方法の変更や仮囲い及び仮設鉄板敷きの減少など、仮設計画全体の変更などによる減額変更	全員一致で可決
議案第45号	財産の取得について(御前崎市学校給食センター給食用配送車購入)	給食センターから各学校への給食用配送車2台の購入(契約金額2,087万8千円)	全員一致で可決
議案第46号	財産の取得について(御前崎市学校給食センター給食用食器購入)	各学校児童生徒などの給食用食器購入(契約金額2,889万1千5百円)	全員一致で可決
議案第47号	財産の取得について(御前崎市学校給食センター給食用配膳・調理器具購入)	給食用配膳・調理器具一式の購入(契約金額3,398万4千5百円)	全員一致で可決
議案第48号	財産の取得について(第10分団消防ポンプ自動車購入)	購入から18年経過し老朽化している消防団第10分団消防ポンプ自動車1台を更新(契約金額2,004万7千5百円)	全員一致で可決
議案第49号	令和3年度御前崎市一般会計予算の補正(第2号)について	新型コロナウイルスワクチン接種事業の必要経費増額などにより、歳入歳出それぞれを3,042万5千円増額し、それぞれ総額を154億5,742万5千円とするもの	全員一致で可決

議案番号	件名	概要	審議結果
議案第50号	令和3年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算の補正(第1号)について	財産区管理委員会委員3名の退職報償金として、歳入歳出それぞれを43万5千円増額し、それぞれ総額を543万5千円とするもの	賛成多数で可決
議案第51号	御前崎市手数料条例等の一部を改正する条例の制定について	デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律が改正され、令和3年5月19日公布、令和3年9月1日から施行されることに伴い、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正をされ、3つの条例の一部改正が必要となったもの	全員一致で可決
議案第52号	令和3年度御前崎市一般会計予算の補正(第3号)について	参議院静岡県選出議員の補欠選挙の執行経費などの増額により、歳入歳出それぞれを3,637万1千円増額し、それぞれ総額を154億9,379万6千円とするもの	全員一致で可決
同意第4号	御前崎市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	教育委員に島田恵美氏(高松地区)を任命(再任)	全員一致で同意
同意第5号	御前崎市教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて	教育委員に野口智美氏(白羽地区)を任命(新任)	全員一致で同意
同意第6号	御前崎市佐倉財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	財産区管理委員に榎林健氏、松本春次氏、水野正教氏を選任(新任)	全員一致で同意
同意第7号	御前崎市朝比奈財産区管理委員の選任につき議会の同意を求めることについて	財産区管理委員に河原崎尚己知氏を選任(新任)	全員一致で同意
発議第2号	御前崎市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	本会議における欠席、遅刻または早退に関する原因や内容を明文化することで女性を初めとする多様な人材の参画を促進し、議員活動をしやすい環境づくりへの取り組みを推進するため条例の一部改正をするもの	全員一致で可決
発議第3号	御前崎市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	本会議同様に委員会における欠席、遅刻または早退に関する原因や内容の明文化などのため条例の一部を改正するもの	全員一致で可決

◆6月定例会 賛否が分かれた議案

議案番号	案件・結果 (賛成=○ 反対=×)	議員名(議席順)																
		川口純男	二俣秀明	鈴木克己	丸尾忠	齋藤佳子	名波和寛	櫻井勝	渥美昌裕	河原崎恵士	植田浩之	阿形昭	齋藤洋	大澤博克	増田雅伸	阿南澄男		
議案第50号	令和3年度御前崎市佐倉財産区特別会計予算の補正(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	※	○

※議長は採決には加われません。

一般質問

9名が登壇 市政を問う

*この一般質問は6月15日と16日に行われたものです。

一般質問

・国土強靱化地域計画に関して



阿南澄男

問

東日本大震災以降も熊本地震や鬼怒川の氾濫など全国各地で地震や風水害、土砂災害による被害が多く報告されています。

国は、過去の自然災害からの教訓を踏まえて「国土強靱化計画」を平成26年に閣議決定しました。

御前崎市では、近隣市に並んで令和2年度にまちづくり政策・産業政策も含めた総合的な対策を盛り込んだ「国土強靱化地域計画」を策定しました。また、発電所が立地する市として、原子力災害の対策についても喫緊の課題であると考えます。

御前崎市の強靱化を図るうえで、総合的かつ計画的に施策に取り組む必要があり、計画目標達成に向けて、当市におけるKPI（重要業績指標）の活用と有効利用の取り組みについて伺います

答

子どもたちの夢と希望があふれる、強くてしなやかなまち御前崎を基本理念と

し、御前崎市国土強靱化地域計画を策定しました。

国のガイドラインにおいて、計画の進捗管理のためにKPIを導入することは有用であると示されております。

強靱な地域づくり、原子力防災等の速やかな対策など長期、短期の両面から施策の実施及び計画の進捗管理を行い、複数の部局で分担、連携し、実効性ある計画になるよう取り組んでまいります。



※写真は長野県提供

一般質問

・乳幼児教育について



櫻井 勝

問 教育委員会・健康福祉部こども未来課、2部署にまたがる業務の一元化また再編成について伺う

答 保護者の利便性を第一に考え、平成29年度から現在の体制としております。乳幼児に関連した窓口をこども未来課に集約することにより、保育園・幼稚園・こども園の入園調整や保育料算定、施設修繕などはこども未来課が所管し、保育士などの職員管理につきましては、学校教育課が所管することにしました。この体制となり、本年度で5年目となりますが、当初の期待どおり乳幼児に関する手続きは、1つの窓口で済ませることができ、乳幼児に係る連携体制も整っております。また、2部署で解決しなければならぬ事項につきましましては、市民サービスの低下を招くことがないように連携を図りながら調整しております。「幼児教育に関する部署の一元化ができないか」とご意見をいただいておりますので、本

年度より学校教育課とこども未来課におきまして、組織編成の検討を始めたところでございます。

問 放課後児童クラブはこども未来課所管ですが、小学生対象のため教育委員会が所管する考えは

答 県内各市町所管が様々であり教育委員会が所管している市町もあります。しかし当市においては、法律の趣旨に基づいて、家庭の子育て支援を基本にした事業であることから、現状の組織運営体制になっていきます。



放課後児童クラブの様子

一般質問

・御前崎市経済について



名波和寛

問 浜岡原発停止の影響からの御前崎市の経済、また、去年からの新型コロナウイルス感染症の影響での御前崎市の経済については、大変厳しい状況になっているが、今後の考えを伺う

答 市内の経済は、浜岡原子力をはじめとする宿泊業や飲食業など、多くの事業者之恩恵を与えてきたものと認識しております。県外からの労働者の減少や宿泊先ニーズの多様化などにより、主に宿泊業に対し影響があるのではないかと感じております。昨年猛威を振るった新型コロナウイルスは現在も衰えず、国内は第4波の影響を受けている状況でございます。御前崎市では、疲弊した市内経済を立て直すことが最重要課題と考え、御前崎市小規模店舗応援スーパープレミアム商品券を発行し、現在も、第2弾となる御前崎市小規模店舗応援プラチナプレミアム商品券により、更なる経済の底上げを実施しております。現

在、国や静岡県などが実施しているGOTOトラベルキャンペーンやバイシズオカなどの消費喚起事業は、第4波の影響により停止しておりますが、市といたしまして、これら国や県の状況を注視しながら、対策を検討してまいりたいと考えております。



一般質問

・街路樹問題について



阿形 昭

問

浜岡中学校から大山不動尊までの街路樹と植え込みを伐採してしまう工事に対して、住民は怒り、嘆き、そして悲しんでいます。街路樹伐採工事のそもその発端は、2つの町内会から出された要望書が提出されたからですか

答

令和2年6月に、中町・大山両町内会から土木事業等街路樹伐採が提出され、実施につきました。検討させていただきました。大山東町線は池新田中心部から池新田地区最終避難地である大山不動尊北側へ、多くの避難者が集中する重要な避難路であり、高齢者から子供まで大勢の皆様が安心して避難できるよう整備を進めるべきであると判断いたしました。

問

2枚の要望書ですが、同じ内容と同じ文章です。日付と町内会名が違うだけです。不可解な点が多いので次の6点をお伺いします。・この要望書は誰が作成したのですか。・誰が市役所に

要望書を持ってきたのですか。・令和3年度施工予定」と書いてありますが、申請された時点で印刷されていたものではありませんか。・建設課が受け付けていますが、すぐ隣の都市政策課に案内しなかったのはなぜですか。・中町町内会からの要望書は6月4日が申請日で受け付けたのは6月9日なのはなぜですか。・この要望書は公文書に当たりますか

答

個々の質問につきまして、答弁を差し控えさせていただきます。



一般質問

・消防団のあり方について



植田浩之

問

地域住民によって構成される消防団は、全ての自治体に設置されており、火災発生時の初期消火や災害時の避難誘導、救助活動などを担う地域防災力の中核です。まして近年は、災害が頻発・甚大化し消防団の役割が一段と重みを増しているだけに、団員の減少が続く現状は看過できない状況です。

当市に於きましても昨年7分団の統廃合についてのあり方検討会が開催され、7分団は来年度から、3・4・5分団に統廃合されることとなりました。しかし、現状は他の分団も大変厳しく令和7年に計画されている更なる統廃合まで待てない状況の分団も出ています。更なる人口減少、生活環境の変化において、スピード感を持った抜本的な組織改革等が必要で、今後の消防団のあり方の考えを伺います

答

現在、社会情勢の変化にも柔軟に対応できるコンパクトで機能的な消防団組織を再編す

べく、令和7年4月の運用に向けて、各地域の現状を踏まえながら、地域の皆様とともにあり方検討会などを開催しております。

令和3年度は、新野・朝比奈・比木地区の部制削減に向けての調整や、白羽・御前崎地区の分団統廃合など、計画を前倒しして取り組んでまいります。また、現在、コロナ禍の影響により、訓練などの活動を制限していますが、この機会に従来の活動内容の見直しなど、消防団本部を中心に協議してまいります。

今後も、団員アンケートの実施など、消防団内外の意見を取り入れながら、地域に根差した消防団組織の充実強化に取り組んでまいります。



一般質問

・あらさわふる里公園景観問題について



鈴木克己

問

朝比奈地区のあらさわふる里公園と公園展望台との間の荒廃茶園に営農型太陽光発電施設が計画され地域住民の間で反対の声があがっています。展望台と公園との間に太陽光発電施設が建設された場合、公園の生命線である里山風景の景観は大きく破壊されることとなります。朝比奈地区では、あらさわふる里公園の自然景観を守るために環境対策委員会を4月9日に開催し全員一致で建設反対を決議しました。朝比奈地区の不同意に基づいて行政、農業委員会に協力を要請しています。しっかりとした条例があれば、トラブルを未然に防ぐことができます。近隣市の掛川、袋井、島田においては、景観条例、景観条例施行規則、景観計画重点地区が既に制定されています。市長にお伺いいたします。景観法に基づき御前崎市の法整備の状況、御前崎市の

守るべき景観、景観協定の予定などお伺いいたします

答

「景観法に基づく法整備の現状について」でございますが、すでに令和2年4月1日付で県の同意を得て、景観計画の策定や条例の制定が可能な景観行政団体へ移行しております。「守るべき景観について」でございますが、茶園が広がる里山、御前崎遠州灘県立自然公園などは、地域特有の景観財産であろうと考えます。「景観協定など今後の方針予定について」でございますが、現在、景観計画の策定と景観条例の制定に向けて、調査研究を行っているところでございます。

す。近隣市の掛川、袋井、島田においては、景観条例、景観条例施行規則、景観計画重点地区が既に制定されています。市長にお伺いいたします。景観法に基づき御前崎市の法整備の状況、御前崎市の



あらさわふる里公園（展望台より）

一般質問

・子育て支援施策の更なる充実について



齋藤佳子

問

市長の基本方針は

答

これまで経済的施策として「第2子以降の子どもを出産された家庭への出産祝金」「給食費の無償化」「子ども医療費の全額助成」、新型コロナウイルス感染症による休校時には、「子育て世帯への商品券支給」を行ってきました。合計特殊出生率が1.73と県内トップクラスであり、子育てしやすい街と評価を受けています。今後の重点施策としては、女性が子育てをしながら社会で活躍できるよう支援体制の充実を図ってまいります。

「子育て世帯への商品券支給」を行ってきました。合計特殊出生率が1.73と県内トップクラスであり、子育てしやすい街と評価を受けています。今後の重点施策としては、女性が子育てをしながら社会で活躍できるよう支援体制の充実を図ってまいります。

問

保育の充実については

答

本年度、「保育園の待機児童ゼロ」が達成できたのは、熱意を持って小規模保育所を立ち上げていただいた民間事業者の皆様のおかげであると感謝してまいります。保護者の皆様に、小規模保育

所の特徴である「きめ細やかな家庭的保育」の良さを知っていただき、選択肢の1つとなれるよう周知してまいります。また、令和2年度は出生数が178人であり、個々の状況を把握できていますので、より一層の細やかな支援に努めてまいります。

問

市内の公園の役割と整備については

答

既存の公園整備については、市の施策に基づき進めてきました。今後はさまざまな利用者の意見を参考に遊具などの整備を進めていきます。マリンパーク御前崎については、御前崎港周辺の賑わい創出の視点から更なる利用を促進するため、設置者である県へ働きかけをしてまいります。

既存の公園整備については、御前崎港周辺の賑わい創出の視点から更なる利用を促進するため、設置者である県へ働きかけをしてまいります。



一般質問

・御前崎地区センターの現状と今後について



川口純男

問

御前崎地区センターは、御前崎町時代の昭和50年頃に完成しましたが、これまで一度も耐震補強工事が施されていません。どうして耐震工事を行わないのか、安全であると判断しているその根拠を教えてください。

東海・東南海地震は、10年前の東北大地震と違い、地震発生域が陸岸に近いため数分で津波が来るといわれています。地区センター敷地内には津波避難タワーが設置してありますが、東北大地震を考慮すると、このような高さ、規模で十分なのでしょうか。

答

この先を考慮しますと御前崎地区センターの安全な場所への移転は、最重要課題といえます。地震はいつ起こるのか、現代の科学では予測不可能で、一刻も早い移転が必要であります。地区センターの移転・新築の計画があるかどうか御前崎地区センターは老朽化が進んでいるものの、センターの運営に支障をきたすことのないよう維持管理しております。

一般質問

・市民との話し合いの場について



丸尾 忠

問

浜岡砂丘西に計画された大規模産廃施設が取り止めになったことを市民の皆様そして市長に心よりお礼を申し上げます。今回のことで多くを学びました。

新型コロナワクチン接種が進み、集会が可能になりましたが小さな規模でのタウンミーティングを数多く開いて下さい。非難するだけでは前に進みません。感謝する心も片隅に持って「みんながしあわせ」と感じるまちを一緒に作っていきましょう。市長の考えは

風通しのよい市政の実現と市民参加、住民本位の市政を推進していくために、直接市民の声や意見を聞く機会として「まちづくりふれあいトーク」と名称を変え毎年実施してまいりました。

市民の皆様にも市のおかれている現状や施策を知っていただくことは、大変重要なことであると認識しております。

問

昨年度は、残念ながら新型コロナウイルスに伴い、まちづくりふれあいトークの開催を断念し、代わりに「ひらめき提案箱」を活用して、市民の皆様から提案をいただきました。

本年度の「まちづくりふれあいトーク」につきましては、市内で感染者が確認されていることや、秋の祭典もやむなく中止した地区もあると伺っておりますので、現時点での開催の判断には至っておりません。

しかしながらコロナ禍での「新たな広聴」の在り方を模索し、何らかの形で広聴活動を実施してまいりたいと考えております。



'21年3月30日 新野川堤防

委 員 会 報 告

原子力対策 特別委員会

令和3年6月22日に委員会を開催し、原子力規制庁浜岡原子力規制事務所及び中部電力(株)より報告を受けました。また、「浜岡原子力発電所立地の申し入れから50年のあゆみ」のDVDを視聴しました。

〔原子力規制検査の概要及び実施結果について〕

東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故を契機に、事故の教訓に学び、その反省に基づき環境省の外局として、政治から独立した委員会として原子力規制委員会が発足。実用炉監視部門のもとに浜岡原子力規制事務所が、地方駐在事務所として日々、事業者の行う安全活動を監視しています。

浜岡原子力発電所への令和2年度の原子力規制検査は4回行われ、第4四半期の検査



「浜岡原子力発電所立地の申し入れから50年のあゆみ」のDVD

で核物質防護事案(深刻度の評価としては1番低く影響は限定的、シビアリテイレベル(SL-IV)を検出しました。これについては事業者で速やかに是正して現在では解消されています。

〔原子燃料サイクルについて〕

原子燃料サイクルとは、発電所で使用して使用済みとなった燃料をリサイクルして再利用する一連の流れをいいます。原子力発電所で使い終わった使用済み燃料にはまだ使用できるプルトニウムやウランが約97%残っており、再利用できるプルトニウムなどをMOX燃料として発

電所で利用します。エネルギー資源供給率に乏しい日本としては、将来にわたってエネルギー資源を確保していくために、原子燃料サイクルは不可欠です。

再処理工場、MOX燃料加工工場は、青森県六ヶ所村にあります。

浜岡3〜5号機の使用済燃料プールは、最大貯蔵容量の約90%近くの使用済燃料が入っています。ひとつの号機が1年運転しますと、大体150体ぐらいの使用済燃料が発生します。

燃料プールで10年以上冷やされた使用済燃料を再処理工場に搬出するまでの間、金属キャスクと呼ばれる容器に入れて、空気の自然対流で冷やしながらか貯蔵する施設を使用済燃料乾式貯蔵施設と呼び、2015年に設置許可変更申請を行って、現在審査を進めているところです。

総合開発計画策定 特別委員会

令和3年6月22日に委員会を開催し、付託された議案第43号工事請負契約の変更について(御前崎市立浜岡中学校校舎改築工事)及

び、議案第44号工事請負契約の変更について(御前崎市新学校給食センター建設工事(建築主体工事))の2議案について審議し、原案の通り可決しました。

議案第43号については、当初の契約の中に含まれるグラウンド整備内容の地ならしのほかに、ネットの高さの変更、南側フェンスの老朽化が激しいため撤去、グラウンドへの緊急車両の乗り入れとバリアフリー化のためのスロープを追加、既存ピッチング練習場の撤去新設などの変更契約の説明がありました。

また、報告事項として第2次総合計画(実施計画)について報告を受けました。



御前崎市新学校給食センター

議員勉強会

議会全員協議会 勉強会

日時 令和3年4月20日（火）

午前10時30分～11時45分

会場 市役所 全員協議会室

講師 静岡県副知事 難波喬司氏

御前崎市議会ではリニア中央新幹線建設に伴う環境影響の諸問題を研究するため、市当局と共に勉強会を行いました。静岡県副知事を講師に、「リニア中央新幹線建設の環境影響に係る県とJR東海の対話の状況」と題して講演をいただきました。講義内容は以下の通りです。

- 1 リニア中央新幹線の概要
- 2 静岡県内工事の特殊性及び工事環境
- 3 南アルプスで守るべき生物多様性
- 4 「命の水」と言われる大井川の水の利用状況
- 5 トンネル工事の位置と大井川の関係
- 6 環境影響評価手続に基づく対話の経緯と現状
- 7 環境影響評価における主な課題



議員勉強会

- ① 中下流域の地下水への影響
- ② 県境付近のトンネル工事による工事中の湧水の大井川水系外への流出
- ③ 地下水位の低下、沢枯れ、河川流量の減少、湧水の河川への戻し方による、生態系への影響
- ④ トンネル掘削土の処理に伴う土砂や濁水、重金属等の流出等による生態系や生活環境への影響
- ⑤ トンネル掘削による湧水量や地下水位の変化の予測精度

議員研修

御前崎市議会議員研修会

研修日 令和3年6月10日（木）

午後2時30分～4時00分

会場 市役所 全員協議会室

講師 静岡産業大学経営学部教授 小泉祐一郎氏

演題 「地方議会制度の現状と課題」

この勉強会において、国土交通省や県の有識者会議でのJR東海との協議状況などの説明があり、本市議会としても県やJR東海の動向を注視し、命の水や自然を守っていきます。

- 議会基本条例第15条の規定により、議員の能力向上を図るため、地方議会制度に関する研修会を行いました。各議員それぞれ真剣に受講し、最後の質疑応答も充実したものとなりました。また、講義内容は以下の通りです。
- 1 国と自治体の制度
 - 2 地方議会の機能
 - 3 議会の役割、機能の分析



議員研修

- 4 地方議会の非日常的役割
 - 5 議員の公務と議員の地位で行う政務
 - 6 地方議会制度の課題
 - 7 地方議会の今後の展望
- 今回の研修会では地方議会の機能や役割についての説明があり、課題として議会での審議、特に議案に対する質疑や重要な方針の審議の重要性が確認されました。

9月定例会の予定

9月定例会は、8月27日(金)から9月30日(木)までの35日間の会期で開催される予定です。
日程は、変更になる場合がありますので、事前に議会事務局までお問い合わせください。

- 8月 27日(金) 本会議(議案説明)
- 9月 8日(水) 本会議(質疑・一般質問)
- 9日(木) 本会議(一般質問)
- 10日(金) 総務経済委員会
文教厚生委員会
- 14日(火) 予算決算審査特別委員会
- 15日(水) 予算決算審査特別委員会
- 16日(木) 予算決算審査特別委員会
- 17日(金) 特別委員会
- 30日(木) 本会議(質疑・討論・採決)

議会を傍聴しませんか？

- 新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクの着用をお願いします。せきや発熱など体調のすぐれない場合は、傍聴をお控えください。
- 市議会はどなたでも傍聴することができます。傍聴席には限りがありますので、超過した場合は別室でのテレビ傍聴となります。
- 耳の聞こえにくい方のためにイヤホン型の補聴支援用機器があります。(3名分)
- 事前予約は必要ありません。当日、市役所4階議会事務局へお越しください。

傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧いただけます!!

本会議・予算決算審査特別委員会・廃棄物処理対策調査特別委員会の内容は、おまえざきケーブルテレビの市民チャンネルのデジタル122チャンネルで放映されます。放送日については、その都度、音声告知放送にてお知らせします。

市民の皆様の声をお寄せください

- 議会だより作成や編集に役立てるため、議会だよりの感想をお聞かせください。電話・FAX・郵送・Eメールで受付します。
- ◇住所・氏名・電話番号を明記してください。
 - ◇お便りの返却はいたしません。



御前崎市マスコットキャラクター
ふうちゃん

問い合わせ先

御前崎市議会 議会広報特別委員会(議会事務局)

〒437-1692 静岡県御前崎市池新田 5585
TEL (NTT・CATV) : 0537-85-1115 / FAX : 0537-85-1139
E-mail : gikai@city.omaezaki.shizuoka.jp



御前崎市マスコットキャラクター
なみまる

議会のいきり

6月										5月				4月					
30日	28日	22日	18日	17日	16日	15日	10日	7日	3日	31日	27日	25日	21日	21日	20日	16日	14日	12日	
議会全員協議会	議会運営委員会	原子力対策特別委員会	総合開発計画策定特別委員会	予算決算審査特別委員会	文教厚生委員会	総務経済委員会	6月議会定例会本会議(一般質問)	6月議会定例会本会議(一般質問)	議員研修会	浜岡原子力発電所安全等対策協議会理事会	6月議会定例会本会議(初日)	県地方議会議長連絡協議会政策研修会(オンライン参加)	全国原子力発電所立地市町村議会議長会役員会オンライン会議	議会運営委員会	予算決算審査特別委員会	議会全員協議会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会運営委員会

編集 議会広報特別委員会

委員長 櫻井勝 委員 名波和寛 齋藤佳子 鈴木克己
副委員長 丸尾忠 二俣秀明 川口純男